

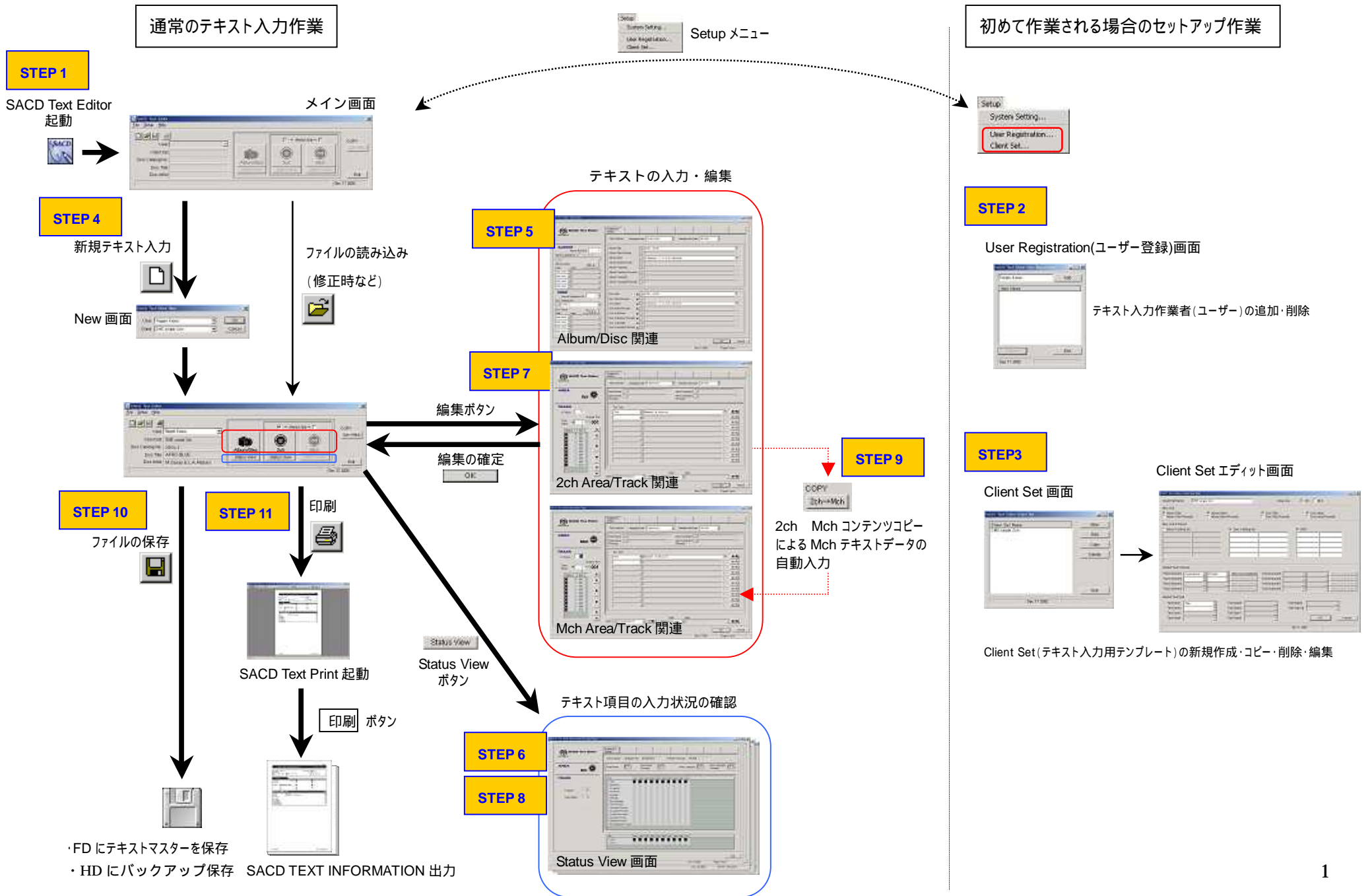


# SACD Text Editor

## 簡単マニュアル

発行:ソニー株式会社

# 操作概要一覧




## SACD Text Editor 操作の流れ ~ 初めてお使いになる方へ ~

このマニュアルは SACD Text Editor をお使いいただく場合に最低限必要な操作方法が記載されています。ここに書かれているものは機能のごく一部ですので便利な自動入力機能等については[http://www.sonydadc.com/files/eu/files/sacd\\_editor.zip](http://www.sonydadc.com/files/eu/files/sacd_editor.zip)からダウンロード可能なマニュアルの該当ページをご参照ください。文中、「詳細は ページ参照」とあるのはそのマニュアルの該当ページを示しています。

それでは、以下、「1 枚組み SACD の 2ch + Multi-ch のテキストマスター作成」について「AFRO BLUE(XSGL-2)」を例にして、操作の流れを説明していきます。

なお、2ch のみの場合は **STEP 9** のみ省略してください。2 回目以降ご使用の場合は **STEP 2** および **STEP 3** の設定プロセスをスキップしてください。

### 1. アプリケーションの起動

デスクトップの  をダブルクリックして **SACD Text Editor** を起動します。



### 2. User Registration (ユーザー登録)

Setup メニューから **User Registration...** を選択して **ユーザー登録** を行います。

(詳細は 37 ページ参照)



### 3. Client Set (テンプレート)の設定・登録

Setupメニューから Client Set...を選択、Client Set 画面から New を押して現れる Client Set Edit 画面で行います。

ここでは、SACD のテキスト情報として入力が必要な項目や不要な項目の設定、使用する言語と文字セット、よく使う文字列などをデフォルト設定します。

Client Set は入力開始時のデフォルト設定であり、テキスト入力時に編集画面でその内容を変更することができます。

Client Set は、レーベルやユーザー、またはジャンルごとにそれぞれ専用の設定を行ったものを複数登録することができます。

Client Set の設定内容は設定後いつでも追加・変更することが可能です。

任意の登録名 (例: SME single 2ch) を入力します。

各項目をこのように設定します。  
(詳細は 39 ~ 41 ページ参照)

New を押します。

Client Set Name リストに登録されたことを確認します。

Exit を押して終了します。

さらにここをクリック。

すべてのチェックを外して OK を押します。

最後に OK を押します。

### 4. 新規 SACD テキストデータの作成 (詳細は 25 ページ参照)

をクリックします。

プルダウンメニューから User と Client Set を選択します。

OK を押します。

## 5. Album/Disc 情報の入力 (詳細は 26 ~ 29 ページ参照)

Album/Disc をクリックします。



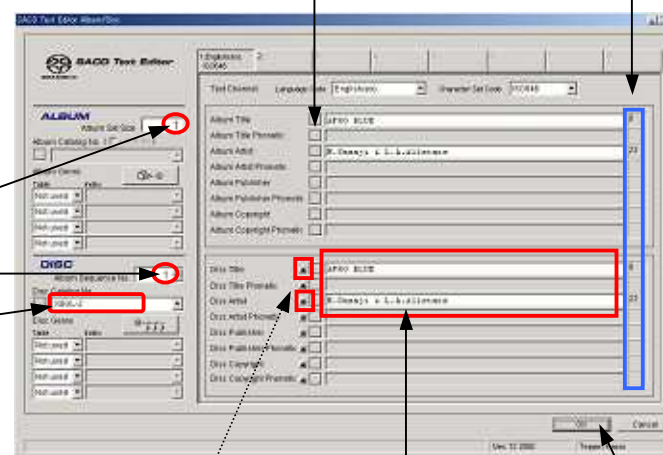
1 枚組なので"1"を入力します。(2 枚組なら"2")

1 枚目のディスクなので"1"を入力します。

製品番号を入力します。


入力したい項目欄がグレイになっている場合は、項目欄の左の四角ボタンをクリックすると入力できる状態になります。

入力した文字数が自動表示されます。



Title と Artist 欄にテキストを入力します。

入力終了後 OK を押して画面を閉じます。

Disc Title, Disc Artist 欄に入力後それぞれ  をクリックすると

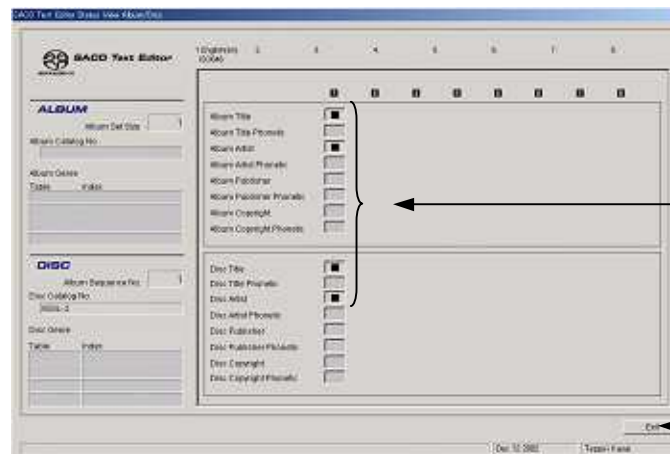
Album Title, Album Artist 欄にコピーされます。(Ver2.40 以降)



## 6. Album/Disc 情報各項目の入力状況の確認 (詳細は 35 ページ参照)

各項目の入力忘れがないかどうかは、以下の **Status View** 画面を使うと容易に確認できます。

各項目の入力状況は、入力開始時に選択した Client Set の設定内容をベースにして編集画面で変更された状態が反映されています。

Status View をクリックします。



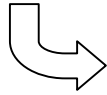
Status を確認します。このように  が 4 個あれば OK ですが、 があればこの画面を閉じてから Album/Disc 編集画面に戻って追加入力してください。

Exit で画面を閉じます。

## 7. 2ch Area/Track 情報の入力 (詳細は 30 ~ 33 ページ参照)

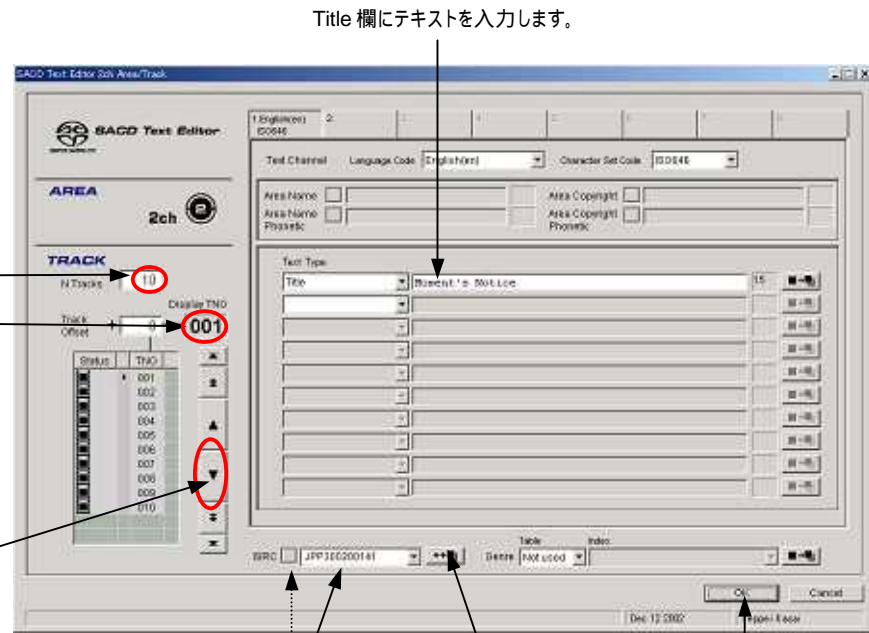


2ch をクリックします。



総トラック数を入力します。  
最初は 1 曲目なので '001'  
であることを確認します。

次のトラック入力画面に移動  
して ~ を繰り返します。



Title 欄にテキストを入力します。

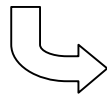
ISRC を入力します。  
(入力不要の時は左の  
 ボタンをクリックします)

ISRC 連番入力機能については 34 ページ参照

全トラックを入力したら OK で画面を閉じます。

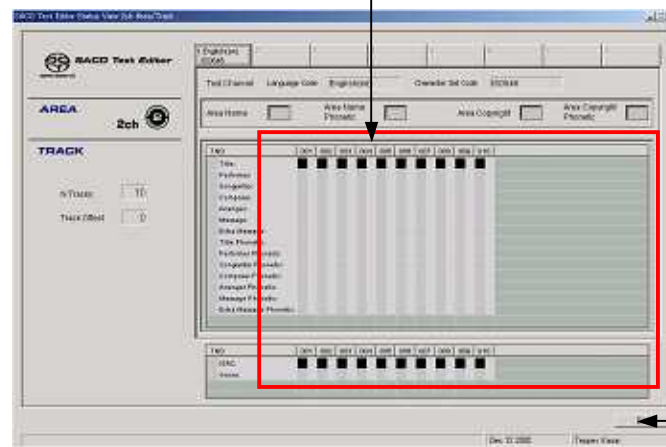
## 8. 2ch Area/Track 情報各項目の入力状況の確認 (詳細は 36 ページ参照)

Status View をクリックします。



STEP 6 の Album/Disc と同様に各項目の入力状況を確認します。

このように Title と ISRC の が曲数分あれば OK ですが、もし があればこの画面  
を閉じてから 2ch Area/Track 編集画面に戻ってその項目を追加入力してくださ



確認できたら Exit で画面を閉じます。




## 9. Mch Area/Track のテキスト入力・確認 (詳細は 43 ページ参照)


STEP 7 の 2ch Area/Track のテキスト入力と同様に入力することも可能ですが、ここでは便利な 2ch Mch コンテンツコピー機能を使います。

2ch Area で入力した **ISRC 以外**のテキスト項目がすべてコピーされます。(詳細と注意点については 43 ページ参照)

2ch Area/Track のテキストデータの保存

- 空のフロッピーディスクを PC に挿入します。
- メイン画面の  をクリックし、任意のファイル名 (例: **XSGL-2**) で保存します。




 をクリックし、画面の指示にしたがってコピーを実行します。

**Mch** をクリックし入力画面から **ISRC** の入力および他のテキスト内容を確認します。  
その後 STEP 8 と同様に **Status View** 画面で入力状況も確認してください。

Exit で画面を閉じます。

## 10. テキストマスターファイルの作成 (詳細は 23 ページ参照)


- PC にフロッピーディスクが挿入されていることを確認します。
- メイン画面の  をクリックしてテキストマスターファイルを上書き保存します。  
ただし STEP 9 をスキップした場合は新規保存ですので任意のファイル名 (例: **XSGL-2**) で保存します。
- 必要であれば、マスターバックアップ用ディレクトリ(C:\Sony SACD\Data\SACDTextEditor\MasterBackup) にバックアップファイルを保存します。



## 11. SACD TEXT INFORMATION のプリントアウト (詳細は 23, 44 ページ参照)

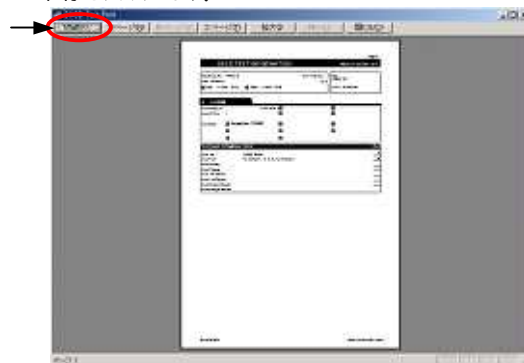
作成したテキストの **SACD TEXT INFORMATION** (専用印刷フォーム) をプリンターから出力できます。

- プリンターの接続を確認し電源を入れて Ready 状態であることを確認してください。

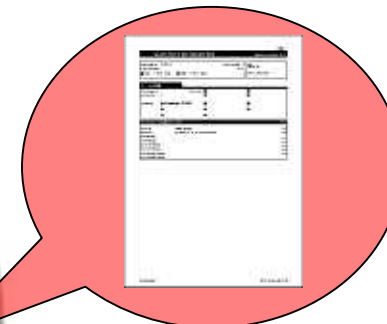
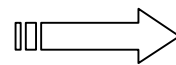
メイン画面の  をクリックして、**SACD Text Print** を起動します。




“印刷”をクリックします。



プリンタドライバの設定を確認して印刷を実行します。



内容確認後、この印刷出力をテキストマスター  とともにオーサリング工程へ送ります。

## CD-TEXT の出力

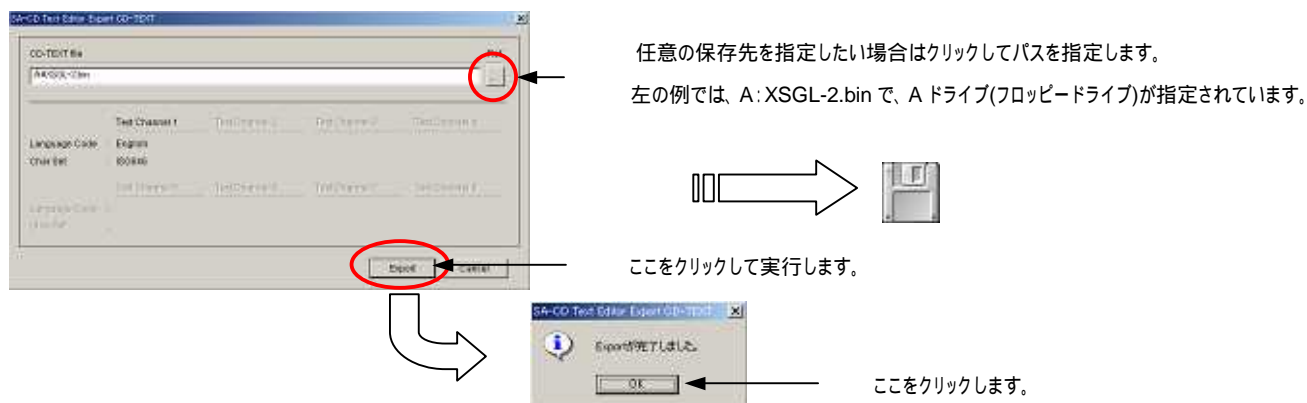
SACD Text Editor で作成した 2ch ステレオ用のテキストデータを CD-TEXT に利用可能です。通常スーパーオーディオ CD の 2ch ステレオと CD の ISRC は同じもので OK ですが、変更したい場合や、入れたくない場合はあらかじめ SACD Text Editor で ISRC 項目を変更・消去してから Export してください。(将来的にはチェックボックスで選択可能な仕様になる予定。)

### 1. Export CD-TEXT の開始

Fileメニューから**Export CD-TEXT**を選択します。もし、スーパーオーディオCD用のテキストのISRCを変更・消去してExportしたい場合等では、以下のような警告が出ますが、そのまま「はい」を選択して進めます。



### 2. Export したファイルの保存先の指定と Export の実行



### 参考： Export されたファイル

指定した場所に下記のような 8 個のファイルができます。それらすべてをフロッピーディスクにコピーしてディスク工場へ納入します。

名前	サイズ	種類
XSG2-2.BIN	1 KB	BIN ファイル
XSG2-2.BPA	1 KB	BPA ファイル
XSG2-2.HEX	3 KB	HEX ファイル
XSG2-2.CHK	1 KB	Recovered File Fragments
XSG2-2.INF	1 KB	セットアップ情報
Textdat1.txt	2 KB	テキスト ドキュメント
XSG2-2.txt	2 KB	テキスト ドキュメント
XSG2-2Report.txt	11 KB	テキスト ドキュメント

